



九条の会ニュース

伊豆の国市

事務局連絡先 (長岡) 室伏055-947-2395 (大仁) 杉山0558-76-0401

9条変えるべきでない 10名 候補者 7名が市民アンケートに 無回答

市長、市議選立候補者予定者に憲法アンケート

伊豆の国市長選、市議選を目前に控え、伊豆の国市九条の会は立候補予定者24名に「憲法アンケート」を実施。各候補者の憲法に対する姿勢が明確になり、来るべき選挙の参考になります。

アンケートの実施方法

アンケートは2月21日から3月6日までの間に立候補を予定されている方々、最終的には3月8日付の「伊豆日日新聞」に掲載された方々を対象とし、郵送と電話にて回答を求めました。なお、島田寿朗氏は連絡先が不明で郵送も電話連絡もできませんでした。

今回、憲法アンケートを実施した趣旨

憲法9条についての国民の支持は高く、また現実の国民生活において早急に改憲を要するという差し迫った憲法上の不具合も生じていません。

しかし、先の2回の国政選挙で、国民に改憲を争点にすることなく圧倒的多数の与党が誕生するや、憲法尊重擁護を国民から義務付けられているにもかかわらず、改憲容認議員たちは改憲の動きを強めています。政権中枢は数年以内に改憲のための国民投票実施を視野に入れているとも報じられて

戦後70年の歴史の中で最大の憲法の危機が現実のものとなりつつあると言わざるを得ません。

こうした状況の下で、地方の首長や議会の果たす役割は大変大きなものがあります。

間もなく行われる伊豆の国市の市長選、市議選選挙において、私たちが選ぶ市長や議会の選良たちが、私たちの望む憲法9条を守り抜く立場で活動してくれる方々であるかどうかを知ることが、選挙にあたっての、主権者にとって欠かせない重要な判断要素であるとの判断から、このアンケートを実施いたしました。

回答数

回答がありましたのは、市長選立候補予定者の3名全員と、市議選立候補予定者22名中15名(現職7名、元職1名、新人7名)。なお、無回答者とは、期日までに回答がなく、さらに再度、当会より質問書を送付して回答を求めましたが、回答いただけなかった方々です。

記者会見

3月22日(水)あやめ会館2階の会議室において、午後2時より記者会見を行いました。取材は「毎日新聞社沼津支局」一社のみで、特に市長選の3名の候補者について取材したいとのことでした。会見では、アンケートの結果・九条の会の見解・を資料提出して報告。

